

映画 4 区分の概要

映 画 倫 理 委 員 会



どなたでもご覧になれます

年齢にかかわらず誰でも観覧できる

G : General Audience (すべての観客) の略号

この区分の映画の主題又は題材とその取り扱い方は、小学生以下の年少者が観覧しても動揺やショックを受けることがないように慎重に抑制されている。簡潔な性・暴力・麻薬や犯罪などの描写が多少含まれるが、ストーリー展開上で必要な描写に限られ、全体的には穏やかな作品である。G 区分の作品には、より大人向けの作品もある。一方、幼児、小学生が観覧の主体となる作品では、より慎重な描写、表現がなされている。



小学生には助言・指導が必要

12 歳未満の年少者の観覧には、親又は保護者の助言・指導が必要

P G : Parental Guidance (親の指導・助言) の略号

この区分の映画で表現される主題又は題材とその取り扱い方は、刺激的で小学生の観覧には不適切な内容も一部含まれている。一般的に幼児・小学校低学年の観覧には不向きで、高学年の場合でも成長過程、知識、成熟度には個人差がみられることから、親又は保護者の助言・指導に期待する区分である。



15 歳以上がご覧になれます

15 歳以上 (15 歳未満は観覧禁止)

R : Restricted (観覧制限) の略号

この区分の映画は、主題や題材の描写の刺激が強く、15 歳未満の年少者には、理解力や判断力の面で不向きな内容が含まれている。従って、15 歳以上の観客を対象とし、15 歳未満は観覧禁止とする。



18 歳以上がご覧になれます

18 歳以上 (18 歳未満は観覧禁止)

R : Restricted (観覧制限) の略号

この区分の映画は 18 歳以上の観覧に適する。主題又は題材とその取り扱い方は極めて刺激が強く、このため 18 歳未満は観覧禁止とする。